

平成30年9月18日
 東部農林振興センター出雲事務所農業普及部

標題	出雲市アグリビジネススクールいちじくチャレンジ講座 収穫実習を実施
-----------	--

(ダイジェスト)

9月12日、いちじくチャレンジ講座の収穫実習を行いました。同講座では、昨年は7名が受講し、内1名が多伎町内で新規就農(栽培面積約18a)しています。今年は6名が受講していますが、現在2名が就農の意向を示しています。

いちじくチャレンジ講座はアグリビジネススクールの一環として出雲市が主催し、いちじくの新規栽培予定者等に栽培管理技術を習得してもらい、就農に誘導するものです。

今年のいちじくチャレンジ講座は9回目で収穫実習を迎え(今年は9月に入ってから曇雨天が続いていますが、当日は珍しく日が差し収穫日和となりました)、当日は午後1時から作業を始め、約60玉(4.8Kg程度)を30分ほどで収穫しました。その後多伎農産物集荷所に移動し、JAしまね出雲地区本部の担当職員から規格の見分け方や、パックの詰め方などの指導を受けました。

JA出雲いちじく部会(組合員合計:110戸、栽培面積合計:19ha)では、生産者の高齢化が進んでおり、栽培面積も年々減少してきています。こうした中、いちじくチャレンジ講座は部会からも仲間を増やす手段として期待されています。普及部は講座の講師を担当するとともに、今後も受講者の就農相談等を実施していきます。



(実習圃場: 1.5 a、4 樹)



(収穫期を迎えたいちじく)



(当日収穫した果実)



(JA 担当者から指導を受けている受講者)